



印刷部数 102,200部 発行人・編集人 吉川 豊

東京土建一般労働組合
東京都新宿区北新宿1-8-16
電話03 (5332) 3971 (代表)
FAX03 (5332) 3972
ホームページ
https://www.tokyo-doken.or.jp/



定価 五十円
(年間購読料 千八百円)
購読料は組合費のなかに含まれています

支部定期大会 特集号
4月の5日、12日を中心に各支部で定期大会が開かれ、新年度にむけた方針が討議されました。それぞれの大会の特徴点や四役人事などを中心に内容をまとめました。
(関連記事3〜7面)

中東情勢の影響は深刻 「緊急アンケート」広げよう

春の拡大

府中国立
目標3・5%に到達も
まだ「勝負はこれから」



新役員が訪問対話を実践。国立分会の岡本さん(右)と田中さん

資材不足対策へ、声を力に

組織部長 徳山 英成

全都の仲間のみならず、春の大運動と、新たな仲間を増やす春の拡大月間の成功に向けた、連日のご奮闘に心から敬意を表します。
米國・イスラエルによるイラン攻撃の影響で建設資材等が不足し、多くの仲間が仕事を



徳山さん

・くらしに困難と不安を抱えています。高市政権は「必要量を確保」していると言います。国・自治体を動かすために、仲間との対面対話をすすめ、実態と要求の声をたくさん集

新たな仲間を増やす春の拡大月間、5月末までの取り組みです。新宿支部と府中国立支部が早々に3・5%目標を達成、全都の牽引役を果たしています。中東情勢の影響で資材不足が深刻です。公的支援策の要求にむけて、「緊急アンケート」を活用して困難を聞き取り、内外で積極的な対話を展開しましょう。

めて、国・自治体への要請などにつなげていきましょう。また、組合で取り組んでいる「緊急アンケート」を家族や未加入の仕事仲間にも広げ、東京土建が頼りになることを伝えていきましょう。
昨年12月に完全施行された、第三次担い手3法では、適正な賃金・単価の支払いを現場の従事者まで届けるルールが強化されました。拡大行動の中で、仲間幅広く知らせ、請求・要求を進めるうねりをつくっていきましょう。

組織拡大と共に 平和の世論も

巻頭論文 立憲主義から憲法「改正」を考える

東京都立大学教授 木村草太

第1特集は「スポーツと共に生きる社会」をテーマにピックアップから見える「世界の歪み」や40年を迎えたプロ野球労組、地域に根をはるプロレス団体などを通じて社会を考察。第2特集では若い世代へのインタビューから、青年と政治の距離感、「サナエ推し」の理由を探求。トピックス&レポートは、ママダニ市長を生んだN



「建設労働のひろば138号」のご案内
Yから。イスラエル製虐殺ドローンの導入を阻んだ防衛大学校卒業生の会からの寄稿も。「ひろば」のご購読は、所属の支部までお知らせ下さい。(138号 4/25発行)

【府中国立・書記・前田寛史通信員】府中国立支部では春の仲間づくり月間を4月5日の日曜行動で本格的にスタートしました。2月、3月の春一番の仲間づくり月間でも全分会での猛奮闘もあり、4月8日の一次行動まで77人の新たな仲間を迎えました。日曜行動では全分会がチラシのポスティング、立て看板の設置、訪問行動などで府中市

中東では多くの命が奪われる一方、国内では、憲法改正や殺傷武器の輸出解禁など、戦争ができる国づくり・戦争で儲ける国づくりがすすまっています。「平和だからこそ建設業が成り立つ」を宣言葉に、青年・後継者世代の仲間の参加も広げ、平和の世論づくりを進める月間にしていきましょう。
全都で昼夜の拡大行動に取り組んでいます。すべての仲間の力の結集で、春の拡大月間(5月末まで)目標3・5%以上(年間節減は6・0%以上)の達成を目指し、ともに奮闘していきましょう。

2026年度より新設
中学卒業祝金 5000円
組合員の子供が中学を卒業した時に
※小中学校の入学祝金もあります (5000円の図書カード)



朝やけ
遠い昔のような80年前の戦争。しかし、映画「父と家族とわたしのこと」(日本電波ニュース社は、孫世代にまで影響を与える暴力の連鎖、生きつらさを追うなかで、あの戦争が今と地続きであることを伝える。)

■映画に登場する男女3人はそれぞれ明るかったり、とても穏やかだったり、一見、落ち着いている。しかし、その口から少しずつ語られるのは、戦争から帰ってきた親からの凄惨な暴力や性的虐待の記憶だ。

■自分が生き延びるために敵兵を殺し、侵略・制圧のために無抵抗の市民を殺す。戦場で人が人を殺すというところは、まず人間である自分を殺さねばならない。人の心が残っていれば、とてもできないことを強要するのが軍隊だ。

■身体が生き残っても、一度死んだ心がよみがえることはないのだから。アルコールで癒されるはずもない。やり場のない苦しみはやがて家族に向かう。一番の庇護者であるべき大人からの虐待は、深い傷となつて疼(うず)き続ける。

■最後の場面、幼少期に父親の死を万歳して喜んだという女性は父が抑留されたシベリアの地に向かう。あの時代に生きたすべての人が戦争の中でもがき、その先に私たちがいる。リアルな自分事として受け止めるべき物語だ。

1万6千超の署名で

高額療養費改悪阻止を要請

社会保障拡充を求める「要求実現アクション」として、3月24日に学習決起集会、同27日には衆議院第一議員会館で院内集会を開き、35支部152人が参加。地元国会議員の会館事務室での要請行動などに取り組みました。



16,332筆の署名を国会議員に手渡す

石井参議院議員(社民)、高木けい衆議院議員(自民)、白川よう子参議院議員、山添拓参議院議員(以上共産)からあいさつがあり、東京土建として、請願署名1万6332筆を議員に手渡しました。後半は中央社協の林信悟事務局長が、政府の社会保障改革の本質を解説。「自助・共助・公助」論は、「社会保障費削減のための概念」で、現政権が国の本来の責任を縮小し、自己責任を強める方向に政策を進めていると批判。社会保障の機能として①生活の安定、②所得再分配、③経済安定の3点を挙げ、とりわけ所得再分配の観点から「大企業や富裕層への適正課税が不可欠」と述べました。また、日本の社会保障は国庫負担が国際的にも低いことを示し、「消費税に依存せずとも財源は確保できる」と指摘。地方自治体への働きかけや請願運動の重要性を強調しました。集会終了後、参加者は各々議員控室に赴き、地元国会議員へ要請を行いました。

24日の夜間、保険医団体連合会の本並吾吾さんを講師に、8月から実施が始まる高額療養費の限度額引き上げの問題点などを学習。「患者に配慮した」とする政府の説明は虚構で全利用者の8割に負担増が及ぶこと、患者を親に持つ子供たちの未来をも犠牲にする残酷な命の選別であることが明らかに。すぐれた支那経験も交流されました。27日の院内集会では、石川本都副委員長が主催者として、高額療養費の自己負担引き上げやOTC類似薬の保険外し、介護保険制度の見直しなどが進むなかで物価は高騰、賃金は上がってない指摘。「税金は本来、社会保障や現場労働者の処遇改善に使うべき」と訴えました。政党からは、塩村あやか参議院議員(立民)、ラサール

同代表の川崎悟さんは「私は59年前から、この地に米軍基地は不要だと訴え続けてきた。現在は騒音問題にとどまらず、日米軍事一体化のなかで戦争指揮機能に集中する危険な拠点となつてつある」と指摘。さらに、「アメリカとイスラエルによる軍事行動が激化するなか、日本が巻き込まれるリスクは現実のものとなっている」と警鐘を鳴らしました。

国会前、3万6千人

不安・怒り増えるばかり



リズムに合わせて声をあげる

としかできない高市政権。国民の不安と怒りは増すばかりです。2月から国会前に集まる人々は増え続け、この日は前回の集会よりも6千人多い、3万6千人が集結しました。この日スピーチした、性搾取の中にある少女を救う活動を行っている仁藤夢乃さんなどが、その暴君に「ドナルド」などとする寄り、追従する



一般公募の市民もスピーチ

弱きを挫く消費税

やめてみんなで豊かに

4月16日の「消費税減税、給付付き税額控除はどうあるべきか」シンポジウムには会場62人、ネットでも249人以上が参加しました。来賓の小池晃・参議院議員は国際法違反のイラン攻撃の影響下、日本の中小業者・庶民を守るためゼロゼロ融資復活や消費税減税、インボイス廃止を、と訴えました。基調報告をした下関市立大学の関野秀明教授は①「責任ある積極財政」の危うさ、②望ましい消費税減税、③給付



麻布米軍基地前をパレード

4月20日、東京港区の青山公園において、六本木にある米軍ヘリコプター基地の撤去を求める集会と、パレードが行なわれました。地域住民、労働団体、政治関係者ら250人(東京土建は24人)が参加しました。集会を企画した麻布米軍ヘリ基地撤去実行委員会共

六本木をパレード

安眠できぬ基地にNO

港区労働議長で東京土建港支部の清水博之さんは、「日本は戦争できる国づくりに突き進んでいる気がする。私たちは頑固に平和を追求していきたい」と述べました。東京土建からは石川信一本都副委員長があいさつ。「建設職人は厳しい状況におかれている。このまま続けば仕事

ができない、生活できない。平和でなければ建設産業は成り立たない」と訴えました。地元住民からは「早朝から夜間までの騒音で日常生活が脅かされている。低空飛行への不安が常にあります」といった悲鳴が上がり

ました。集会後、六本木周辺をパレード。基地はいらない「戦争をやめる」「憲法を守れ」などとアピールしました。



基調講演をした関野教授

つき税額控除を悪用した社会保障削減、④税の集め方と使い方を改め新福祉国家へ、の4つの論点から「みんなで豊かにするために」と運動の方向性を示しました。岡澤利昭税理士は、物価上昇を上回る消費税収の伸び(「実質増税」)に加えて防衛特別所得税などが狙われていると問題提起。服部守延氏は業者の立場を強めよう。『国民会議』の6月のとりまとめを注視しつつ、運動を



道行く人も続々署名

東京土建からは健康保険証の廃止とマイナ保険証への移行について、利用率が6〜7割にとどまり、医療現場でトラブルが続いていると指摘。資格確認書は実質的に保険証と同じであり、従来制度を維持すべきと主張しました。

地域医療はもう限界

軍事よりもくらしに予算を

4月14日、J.R.東武東上線、池袋駅前で、医療・介護・福祉・年金・子育て・生活保護など社会保障制度の充実を求める署名活動が行なわれ32人(東京土建は16人)が参加しました。東京保健生協は、医療・介護の現場では医療機関が次々と閉鎖に追い込まれている現状を述べ、地域医療崩壊の深刻な実態を報告。予算は軍事費ではなく、くらしに回すべきと訴えました。介護現場からは、ヘルパーとケアマネジャーが深刻な人手不足で、訪問介護事業者の倒産が過去最多を更新、事業所が存在しない地域もあると報告。さらに、介護離職が増え、経済全体にも影響が出ているとし、従業員

支部大会 気持ち新たに奮闘誓う

3~7面

南部ブロック

港、品川、大田

【大田・書記・瀬川直樹通 べてが承認されました。定期大会を行ないました。今年には羽田空港のすぐそばにあるコングレスエア羽田での開催となり、110人が出席しました。

委員長に平林さん 井澤さんに大きな拍手

大田

大会は、委員長・来賓あいさつを経て、質疑討論に入り組合費改定の提案に対する質疑のほか活動の前進に向けた意見や要望が出されました。その後、基調報告、2025年度の決算・2026年度予算、そして専門部提案、新年度役員選出



平林新委員長（左）と井澤元委員長

志・石井徹、湯浅祐貴、増山鉄矢、書記長・平山裕也。書記次長・川本肇、安藤信也、川島環

【品川・書記・新聞通信員】4月18日、品川区立総合市民会館「ぎゅりあん」にて、第69回定期大会を代議員103人と、石原環境大臣をはじめ、来賓21人の参加

10年後を語ろう 分散会にて意見交換

品川



若手中心の分散会

【品川・書記・新聞通信員】4月18日、品川区立総合市民会館「ぎゅりあん」にて、第69回定期大会を代議員103人と、石原環境大臣をはじめ、来賓21人の参加

役は次のとおり。執行委員長 博信。書記長・津田光久。書記長・小林紀久夫。副執行委員長 記次長・児玉卓也、小島毅、藤原延行、岡崎新治、佐藤 新関仁。

区長があいさつ 良好な関係を共有

港

【港・書記・篠木嘉明記】4月16日、港支部第72回定期大会が開催されました。当日は総勢41人の組合員と来賓が出席し、活動報告と決算、2026年度方針案、予算案を審議しました。平日の昼間の開催という事もあり、事業所の事業主から社員の方たちが会場とリモートで都合の良い形で参加をいただきました。

長からは港区のイベントや事業に組合が協力していること、毎年区に寄付をしていることへのお礼が述べられました。大会参加者が、組合と地元自治体の港区が良好な関係にあることを知る、とても良い機会となりました。新年度も地域活動はじめ諸運動と組織拡大を積極的に取り組み、活動を前進させていきます。新四役は次のとおり。委員長・出井章史。副委員長・中村鎮雄。書記長・林靖久。書記次長・沼口剛、軍司有紀乃、篠木嘉明。

多摩南ブロック

八王子、日野、多摩・稲城、町田

請求要求を柱に 振興条例制定運動も

日野

【日野・書記・斎藤景介通信員】日野支部の第52回定期大会は、4月12日に日野市多摩平の「Tree HALL (ツリーホ



団結してガンバロー

ール」で開催されました。当日は、出席者44人、委任状による参加が42人、総勢86人の参加となりました。大会では、2026年度の運動方針のなかで、新年度は第三次担い手3法を最大限活用するための学習活動、請求要求運動を大きな柱として、地域建設業の振興と持続的な発展を目的とする日野市建設業振興条例の制定運動を重要課題とすることが提案された。最後に、大会スローガン「現場の声を結集し、次世代の仲

八王子 本音語れる場を

【八王子・書記・長副哲史通信員】第58回定期大会を4月5日に「東京たま未来メッセ」にて75人の参加で開催。担い手3法が完全施行された新年度を、資金単価アップ実現の重要な年と位置付け、その実現には組織強化と増勢が必要と確認。60周年までに200人支部の早期回復を目指すとしてしました。

【多摩・稲城 通信員】4月19日にホテルコンチネンタル府中(府中市)にて、第58回支部定期大会を開催し、

多摩・稲城 業界を次世代へ

合計63人が参加しました。昨年は支部現勢2千人を切るという厳しい一年でした。新年度に向けて、基礎組織の確立で組織の拡大強化を進め、仲間の団結による組合活動を発展させ、若い世代に引き継げる建設業界をめざすことを確認しました。組合費の

役員選出では新たに常任執行委員を一人選出、常任から四役に一人昇格し体制が拡充されました。新四役は次のとおり。委員長・三橋誠。副委員長・大和田隆裕、関博文、綿引一茂。書記長・櫻井潤。書記次長・石田浩平。

町田 役員活性化で 増勢に転じる1年に

【町田・書記・澤海比可瑠通信員】4月12日、町田市文化交流センターで第61回支部定期大会を開催し、全体



委員長の尾花

で84人が参加しました。主催者あいさつに立った尾花委員長は、4月1日付で2340人まで落ち込んだ組織人員に歯止めをかけ、増勢に転じる一年に」と力強く訴えました。続く青木書記長の基調報告では、組織検討委員会で議論してきた分会の組織再編の経過を報告。引き続き役員任期制の導入や群の再編によ

り、深刻化する役員固定化、高齢化といった課題の解決に注力することを確認しました。新年度の役員改選では副委員長が3人に増員され、より充実した役員体制となりました。新四役は次の通り。委員長・尾花慎司。副委員長・黒木敬士、二階堂敦、桑名範朗。書記長・青木伸太郎。書記次長・角毅征、澤海比可瑠。

多摩北ブロック

小平東村山、西東京、清瀬久留米、村山大和

新四役は次のとおり。委員長・小田澤陽一。副委員長・望月慎一郎、尾芦富雄、徳武弘士、川村裕也。書記長・笹原康弘。書記次長・本島厚司、池崎健司。

「みんなの前を」のイメージを、次年度に向けた意思統一を行ないました。新四役は次のとおり。委員長・亀澤明子。副委員長・荒幡重雄、大懸大輔。書記長・白倉良道。書記次長・唐澤孝輔、東健次。

新清瀬市長が挨拶

3つの柱を最重点方針に



原田博美・清瀬市長（右）へ花束贈呈

【清瀬久留米・書記・滝澤康平記】4月5日、清瀬けやきホールにて第58回定期大会を開催し、代議員、特別代議員、来賓合わせて81人が参加。先

【西東京・書記・猿谷淳記】第66回支部定期大会を4月18日、タクトホールこもれびG R A F A R Eホールで開催しました。西東京市の池澤隆史市長をはじめ6人の来賓と、代議員60人が出席しました。

【西東京・書記・猿谷淳記】第66回支部定期大会を4月18日、タクトホールこもれびG R A F A R Eホールで開催しました。西東京市の池澤隆史市長をはじめ6人の来賓と、代議員60人が出席しました。

【小平東村山・書記・森元架有通信員】第10回支部大会を4月26日に開催します。組織現勢は残念ながら減らしているものの、第8回大会にて提起した組織の原動力である群会議の組織強化の中間報告を行ないました。

【小平東村山・書記・森元架有通信員】第10回支部大会を4月26日に開催します。組織現勢は残念ながら減らしているものの、第8回大会にて提起した組織の原動力である群会議の組織強化の中間報告を行ないました。

東 全ての専門部・分会で連携と連帯を進める

【江東・書記・関晃啓記】第71回定期大会を4月12日に江東支部会館にて開催し、来賓

【江東・書記・関晃啓記】第71回定期大会を4月12日に江東支部会館にて開催し、来賓を含め82人が参加しました。メインスローガン「今年こそ実増！そして『公契約条例』の制定と『第三次担い手3法』の実効性を確保する行動をすすめるから、すべての専門部の連携、すべての分会が連帯し、『江東支部の70周年』にふさわしい運動をみんなで作り上げていこう！」のもと、26年度方針案や予算案を確認しました。

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】4月12日に両国のK F Cホールにて、墨田支部第68回定期大会を開催し、85人が参加しました。午前中は基調報告と決算・予算案が提案され、午後は7つの分散・分科会に分れて、専門部ごとの議案討議と共通テーマとして「仕事や暮らしの状況」「組織の拡大・強化」について討議しました。

【江東・書記・関晃啓記】第71回定期大会を4月12日に江東支部会館にて開催し、来賓を含め82人が参加しました。メインスローガン「今年こそ実増！そして『公契約条例』の制定と『第三次担い手3法』の実効性を確保する行動をすすめるから、すべての専門部の連携、すべての分会が連帯し、『江東支部の70周年』にふさわしい運動をみんなで作り上げていこう！」のもと、26年度方針案や予算案を確認しました。

【江東・書記・関晃啓記】第71回定期大会を4月12日に江東支部会館にて開催し、来賓を含め82人が参加しました。メインスローガン「今年こそ実増！そして『公契約条例』の制定と『第三次担い手3法』の実効性を確保する行動をすすめるから、すべての専門部の連携、すべての分会が連帯し、『江東支部の70周年』にふさわしい運動をみんなで作り上げていこう！」のもと、26年度方針案や予算案を確認しました。

墨田 デジタル時代こそ顔合わせての交流大事



あいさつする藤川委員長

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】4月12日に両国のK F Cホールにて、墨田支部第68回定期大会を開催し、85人が参加しました。午前中は基調報告と決算・予算案が提案され、午後は7つの分散・分科会に分れて、専門部ごとの議案討議と共通テーマとして「仕事や暮らしの状況」「組織の拡大・強化」について討議しました。



【江東・書記・関晃啓記】第71回定期大会を4月12日に江東支部会館にて開催し、来賓を含め82人が参加しました。メインスローガン「今年こそ実増！そして『公契約条例』の制定と『第三次担い手3法』の実効性を確保する行動をすすめるから、すべての専門部の連携、すべての分会が連帯し、『江東支部の70周年』にふさわしい運動をみんなで作り上げていこう！」のもと、26年度方針案や予算案を確認しました。

【江東・書記・関晃啓記】第71回定期大会を4月12日に江東支部会館にて開催し、来賓を含め82人が参加しました。メインスローガン「今年こそ実増！そして『公契約条例』の制定と『第三次担い手3法』の実効性を確保する行動をすすめるから、すべての専門部の連携、すべての分会が連帯し、『江東支部の70周年』にふさわしい運動をみんなで作り上げていこう！」のもと、26年度方針案や予算案を確認しました。

江戸川 多くの難局共有するも全員で結束固める

【江戸川・書記・阿部誠也通信員】4月5日、江戸川支部会館にて210人の参加で、第75回江戸川支部大会を開催しました。本大会では、昨年を大きく上回る210人が参加した第3次担い

江東ブロック

墨田、江東、江戸川

【江東・書記・関晃啓記】第71回定期大会を4月12日に江東支部会館にて開催し、来賓を含め82人が参加しました。メインスローガン「今年こそ実増！そして『公契約条例』の制定と『第三次担い手3法』の実効性を確保する行動をすすめるから、すべての専門部の連携、すべての分会が連帯し、『江東支部の70周年』にふさわしい運動をみんなで作り上げていこう！」のもと、26年度方針案や予算案を確認しました。

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】4月12日に両国のK F Cホールにて、墨田支部第68回定期大会を開催し、85人が参加しました。午前中は基調報告と決算・予算案が提案され、午後は7つの分散・分科会に分れて、専門部ごとの議案討議と共通テーマとして「仕事や暮らしの状況」「組織の拡大・強化」について討議しました。

【江東・書記・関晃啓記】第71回定期大会を4月12日に江東支部会館にて開催し、来賓を含め82人が参加しました。メインスローガン「今年こそ実増！そして『公契約条例』の制定と『第三次担い手3法』の実効性を確保する行動をすすめるから、すべての専門部の連携、すべての分会が連帯し、『江東支部の70周年』にふさわしい運動をみんなで作り上げていこう！」のもと、26年度方針案や予算案を確認しました。

【江東・書記・関晃啓記】第71回定期大会を4月12日に江東支部会館にて開催し、来賓を含め82人が参加しました。メインスローガン「今年こそ実増！そして『公契約条例』の制定と『第三次担い手3法』の実効性を確保する行動をすすめるから、すべての専門部の連携、すべての分会が連帯し、『江東支部の70周年』にふさわしい運動をみんなで作り上げていこう！」のもと、26年度方針案や予算案を確認しました。

伝える群会議力に2600人支部を築こう

【小平東村山・書記・森元架有通信員】第10回支部大会を4月26日に開催します。組織現勢は残念ながら減らしているものの、第8回大会にて提起した組織の原動力である群会議の組織強化の中間報告を行ないました。

【江東・書記・関晃啓記】第71回定期大会を4月12日に江東支部会館にて開催し、来賓を含め82人が参加しました。メインスローガン「今年こそ実増！そして『公契約条例』の制定と『第三次担い手3法』の実効性を確保する行動をすすめるから、すべての専門部の連携、すべての分会が連帯し、『江東支部の70周年』にふさわしい運動をみんなで作り上げていこう！」のもと、26年度方針案や予算案を確認しました。

多摩東ブロック

三鷹武蔵野、 狛江、調布

後継者世代も役員に 支部の今後楽しみ



団結ガンバロー

【調布・書記・木下航太通 信員】4月12日、調布市文化会館たづくりで第65回支部定期大会を開催。108人の代議員、17人の来賓が出席しました。

議員の方々からは、イラン情勢やそれに伴う物価高騰など、悪くなり続ける国民生活に歯止めをかけるために尽力する旨の心強いコメントをいただきました。本部川口副委員長・支部佐藤委員長からは日々の理解・協力への感謝と引き続き力添えいただきたい

副市長からも期待 条例で関係深めたい

【三鷹武蔵野・小路芳雄通 信員】第12回支部定期大会を4月19日に三鷹市公会堂さんざん館で開催し、来賓・代議



分散会で議論する様子

【狛江・書記・中宿 信員】56回目の定期大会は、4月12日に支部会館で、来賓を含め57人の参加で開催しました。全体会では、インボイス導入による増税、保険証廃止、OTC類似薬など社会保障削減と軍拡化、そして物価高騰が追い打ちを

文京 運動の主体となる分会 仲間集まる群に

【文京・書記・来栖紳介通 信員】第73回定期大会は4月5日に東京労働会館にて行なわれました。代議員51人、特別代議員5人、来賓を含め総勢

58人が参加しました。結成75周年を1000人で迎えるため「分会再々編を契機に運動の主体となる分会、仲間が集まる群づくり」を進め、事業所のつながり強化、後継者の分会定着、産業界要求での組織化を意思統一しまし

葛飾 財政関係が中心議題 討論踏まえ決議

【葛飾・書記・小藤隆之通 信員】4月12日第73回定期大会をテックプラザかつしかで開催。本部来賓を含め106人が参加しま

制度は利用し改善する 賃金確保進めたい

【足立書 記・吉見一 将通信員】4月5日、エルソフィアにて第73回定期大会を開



委員長を交代する波平さんと小野さん (左)

今年度は本部費引き上げの負担を組合員に求めないことを確認。仕事対策部・災害対策委員会がフルシート展張会の必要性和、YouTubeと合わせ人員育成を強調しました。新青年部長の奥田さんが力強くスローガン提案。建設業界と支部の明るい未来に向け、心をひとつにしました。

台東 5年ぶりの実増に感謝 連続して達成へ

【台東・書記・松村健司通 信員】4月12日、支部会館にて、第69回定期大会を38人の参加で開催。寺山委員長からは、5年ぶりの組織実増の達成に

東部ブロック

足立、荒川、葛飾、 文京、台東



1月加入者が(左)大会に初参加

4千人支部への組織回復に向けた組織づくりと産業界との関係強化を説明し組合費引上げ提案、納入方法のコンビニ払いに向けた提案が中心議題となりました。先行してコンビニ払いに取り組む本田立

荒川 一人で抱えず協力して 皆で盛り上げて

【荒川・書記・佐々木琉花 通信員】4月12日にサンパール荒川にて第78回定期大会が開催されました。当日は代議員および特別代議員合わせて61人が参加しました。基調報告後は各専門部から

狛江 厳しい仕事とくらし 打開に向け運動を

【狛江・書記・中宿 信員】56回目の定期大会は、4月12日に支部会館で、来賓を含め57人の参加で開催しました。全体会では、インボイス導入による増税、保険証廃止、OTC類似薬など社会保障削減と軍拡化、そして物価高騰が追い打ちを

け、仕事とくらしが厳しさを増している状況を報告。昨年度の自治体要請をはじめとした要求運動を総括しました。分散会ではイラン情勢などによる物価・資材高騰での仕事や食料品の値上げなどの厳しさを、組合に参加し、仕事にとどまらない仲間ができてよかったなどの交流を図りました。そうした仲間を励まし、状況を打開するため、運動を支える1300人支部に向けた新年度方針を確認しました。支部四役には、委員長・今村真治、副委員長・平子友幸、田辺昇、書記長・田波和也、書記次長・中宿、牧岡善隆が選任されました。

何かと お金がかかる 我が子の進学

そんな時は、**〈中央ろうきん〉の教育ローン**

ろうきんイメージモデル 森川 葵

詳しくは ←こちら



事業支援・仕事・技術・資格の情報ページ

不払いや融資など仕事・経営の相談は遠慮なく東京土建の各支部事務所まで。



左からGENEL PROSPECTSの高橋代表、砂川本部専従常任、目黒の村上書記

労働者供給事業

内装工と施工管理を募集

提携事業者が11社に

【本部・書記・稲垣雅也記】労働者供給事業は厚生労働省から認可を受けた労働組合のみが行なうことができる事業で、労働組合と事業所が労働協約を結び、労働協約で締結した条件のもと、組合員が就労する取り組みです。雇用契約も提携先事業所と組合員が直接結ぶので、賃金も直接的な労働条件で安定した仕事を確保でき、組合加入の大きな魅力となる取り組みでもあります。

既に19支部から37人の仲間が労働者として登録しております。提携先事業者は10社にのぼっていましたが、4月16日、目黒支部所属の(株)GENEL PROSPECTSと11社目となる労働協約を締結しました。

資格講習コーナー

★池袋II技術研修センター
【作業主任者】
木造建築物の組立て6月15日

★池袋II技術研修センター
有機溶剤(塗料・シンナー)に含有のエチルベンゼンや塗料剥離剤のジクロロメタンでも必要に) 6月2日~3日(火水) 池袋、1万2千円

ろうきん活用して

金利などの負担見直しを

金利や手数料で損してませんか。中央ろうきんの活用で負担が減るかも。ライフステージに応じ、NISAやiDeCo、住宅、クルマやフリーローンなど様々あります。

①働く仲間の非営利の協同組織：東京土建や生協などの会員が助け合うために出資し、利益は利用者へ還元する組織です(営利目的で、

株主に還元する銀行とは違います)。
②キャッシュカードが便利でお得：ろうきん以外の金融機関やコンビニのATMでも使えて、引き出し手数料もキャッシュバックで実質0円。
③ネットバンキング：店に行かなくてもスマホやパソコンで簡単に「振込・繰上返済・投資信託」などができます。

【特別教育など】
職長・安全衛生責任者6月20(土) 府中国立支部 会館、1万5千円
足場作業主任者の能力向上教育(作業主任者修了者への、おおむね5年毎の再教育) 6月10日(水) 池袋、9千円

③5月26日(火) 午後、練馬支部会館、④5月28日(木) 夜間開催、池袋、⑤5月31日(日) 午前、練馬支部会館、⑥6月16日(火) 夜間、杉並支部、⑦6月19日(金) 夜間、板橋支部会館、⑧6月21日(日) 午前、葛飾支部会館、⑨7月12日(日) 午前、府中国立支部会館、4千円

【建設機械】
小型移動式クレーン6月25日(土) 池袋(実技は足立支部会館)、3万5千円
小型車両系建設機械(整地等)特別教育(機体重量3トン未満の整地・掘削機械の運転) 6月12日~13日(金土) 西多摩支部会館、1万6千円
小型車両系建設機械(解体)特別教育(機体重量3トン未満の解体機械の運転) 6月14日(日) 西多摩支部会館、1万1千円、小型車両系整地と3日間セット割引2万5千円

青年劇場

「Sの顛末」を公演

1911年、平塚らいてう(らいちよう)らによって創刊された文芸誌「青鞥(せいとう)」。『新しい女』として脚光を浴び、女性運動の拠点となるも、第一次世界大戦に飲み込まれるように、その活動はたった5年で終わりを迎えた。彼女たちの戦いが後世に残したものは…。

なかつた視点で青鞥の時代を描きます。



【公演日時】
6月3日夜がスタート
昼の部/4日(木)~8日(月) 午後2時
夜の部/3日(水)・5日(金)は午後7時、6日(土)は午後6時半

(チラシは後日支部へ配信)
【場所】紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYA (新宿駅南口、タカシマヤイムスクエア 南館7F)
【観劇料】前売券・当日券は組合員特別価格として共済会から500円補助します。
(前売) 一般5500円
U30(30歳以下) 3000円、夜割4800円、中高生500円
【申込方法】東京土建の申込は、青年劇場チケットサービス03-33652-7200

「申込方法」東京土建の申込は、青年劇場チケットサービス03-33652-7200へ。東京土建の所属支部をお伝えのうえ、直接お申し込みください。

保護員着用管理者9月24日(木) 池袋、1万5千円
車両系建設機械(整地等)技能講習予防管理者(事業主や役職者、職長などの責任ある立場の方) ①6月16日(火) 午後、渋谷支部会館、②6月29日(月) 午後、池袋、7千円

【建設機械】
小型移動式クレーン6月25日(土) 池袋(実技は足立支部会館)、3万5千円
小型車両系建設機械(整地等)特別教育(機体重量3トン未満の整地・掘削機械の運転) 6月12日~13日(金土) 西多摩支部会館、1万6千円
小型車両系建設機械(解体)特別教育(機体重量3トン未満の解体機械の運転) 6月14日(日) 西多摩支部会館、1万1千円、小型車両系整地と3日間セット割引2万5千円

【事業所向け】
★申込み期間あり、詳細は所属支部へ